

令和2年4月13日

生徒・保護者の皆様へ

広島翔洋高等学校

校長 門脇 治隆

新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校について（お知らせ）

新型コロナウイルス感染症について、広島県でも感染が拡大しており、日常的に長時間集まることによる感染リスクに備える観点から、以下のように臨時休校といたします。

臨時休校期間中は、自宅での学習、外出の自粛等で不自由な生活が続きますが、課題の配布等のできる限り支援をしていきます。生徒の皆さんも自分で学習する意欲を持って取り組んで下さい。質問等も遠慮無く、担任の先生に電話して下さい。

この状況が終息するまで、先が見えない状況で不安もあると思いますが、生徒・保護者・教職員みんなで乗り切っていきたいと思います。

記

1. 臨時休校期間を、令和2年4月15日（水）から令和2年5月6日（水）までとします。
なお、広島県内、又は近隣の感染状況に応じて期間の変更もありますので、その時は本校ホームページ、メール等で連絡します。
2. 新型コロナウイルスの感染を防止するため、人の集まる場所などへの外出は避け、原則として自宅で過ごすようにして下さい。
3. 自宅においても、毎日の検温、手洗いやうがい、咳エチケット等の感染症対策を心がけて下さい。
4. 生徒及び同居する家族に感染者、又は濃厚接触者が判明した場合は、学校に連絡して下さい。
5. 臨時休校中の課題について
臨時休校中の課題を準備します。詳細については、4月14日（火）に生徒に連絡します。
6. 安全面に十分配慮したうえで、登校日を設ける場合があります。
7. 臨時休校中のクラブ活動は、自粛となります。

以上